

2歳児クラス 1月 第1回 「おもちのきもち」

★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：提示プリントを使ってお正月の行事について話す。その中の鏡餅の絵を見て「これは鏡餅って言うんだけど、みんなのお家にはあったかな？なんでこの鏡餅は腕組みしているんだろう？何か考えているのかな？お餅の気持ちになってみんなで話をしてみよう！」とお話に興味を持たせ絵本をスタートさせる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 提示用プリント4種 & 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①お餅のことばでお話が進められている絵本なので、お餅が語りかける様に進行する。 ②お餅の動きを表現する擬音語を強調し、楽しく読み進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	巧緻性	両手を使って紙粘土の変化を楽しみお餅作りを楽しむことができる。	実物参照
設定	紙粘土をちぎって、丸めておいしそうなおもちを作しましょう 最後は好きな形の鏡餅にして飾りましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「鏡餅さん、自分の足やお尻かぼっ！って美味しそうに食べていたね。先生も鏡餅作りたいなー」 保：「そう思って、準備して来ましたよ！」と紙粘土を提示。 講：「あれ、鏡餅になってないね」 保：「そう！だから今日はみんなで作りましょう！」 講：「楽しそう！お餅（紙粘土）ください」 保：「今日は1人4個どうぞ」と講師に粘土板を渡す。 		教材
	<p>数にチャレンジ・講：粘土板を手に子ども達を巻き込みながら「4個」数えて取り「ストップ」をかける。 ※「4個」はチャレンジ課題。見本は行すが、子ども達には講師、保育士と一緒に数えながら取らせても良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> 講：紙粘土を使って、オノマトペ(キーワード)と共に粘土制作の基本を見せる。 <ul style="list-style-type: none"> ①ちぎる＝横に引っ張る・ひねる→「グュー・ブッチン」等 ②丸める＝手の平に挟む又は手の平と机上で挟んで丸める→「クルクル」等 ③伸ばす＝平らに伸ばす、細長く伸ばす →「ぺたぺたぺったん・ピロンピロン・クルクルビヨン」等 <p>興味を引いたところで「みんなも作ってみる？作りたいなー！」と意欲を引き出し紙粘土を配布していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子：「数にチャレンジ」の見本同様「4個」の紙粘土を受け取り、まずは講師と一緒に粘土制作の基本の動きをキーワードと共に確認をする。その後自由に形を変え、お餅作りを楽しむ。 講保：子ども達のところを回り、一緒に制作を楽しみながら基本の動きを指導しつつ「今度はどんな味のお餅にする？」や絵本のストーリーを意識してその形の面白さをことばにするなど会話を広げていく。 講：最後に「そろそろお餅が硬くなっちゃう！その前に鏡餅作って飾ってあげよう。」と紙皿を提示し、紙粘土を適当な形にして「先生の鏡餅できました」と乗せて見せる。 「みんなも飾ってみよう」と紙皿を配布する。 子：講師同様に好きな形にして皿の上に飾っていく。 講：皆で見せ合う。時間があれば「なんの形？どんな味？」などインタビューしたり、個性あふれるお供え餅の表現の面白さを紹介し称賛して終了する。 ※余裕があればお家の人にも伝わる様に子ども達のことばを余白にメモする。 ※予め棚の上などにスペースを確保して置き、乾かしながら飾って、保護者に見てもらえるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 紙粘土提示 紙粘土配布 必要に応じて紙粘土の扱い方個別指導 会話を楽しむ 称賛 作品回収(展示)

数チャレ	ねんど	数	紙粘土を「4個」数えて受け取ることができる	教材
設問	紙粘土のかたまりを一緒に「4個」数えて受け取りましょう			
活動内容	※<活動①>の中で実施します。			保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
	新年のあいさつをきちんと行う
シアター	子ども達が楽しめるように読み方の工夫が出来たか
活動① 巧緻性	保育士と共に子ども達が楽しく手を動かせるよう称賛や補助を行えたか
数チャレ	活動①に含む
	4個取る見本行動をはっきりと行えたか

楽習タイム♪

*** テーマ・巧緻性 ***

ねんど遊び②

●粘土制作の基本となる動きを、それぞれオノマトペ(キーワード)と一緒に行うと、動きが伴って一層楽しく制作することができますよ。

- ①ちぎる＝「ギュー」「プチン」等
- ②丸める＝「クルクル」「コロコロ」等
- ③伸ばす＝「ベタベタ」「ピヨーン」等

※<楽習タイム>では8月に続いて2回目の粘土遊びの提案です。創造性を育み、指先の巧緻性を高めることはもちろんのこと、心の安定にもつながる遊びです。身近な玩具としてたくさん遊ぶ機会を作ってみてください。

どんな形に、
しようかな??



基本の動きを伝え技術をアップさせてあげることは、子どもがイメージしたものを形にするための大切なポイント。次への意欲につながります。+



今月のえかきリズム

*** くも ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

